

福祉

ヘルプマークをご存知ですか



ヘルプマークを配布しています。これは、義足や人工関節を使用している方・内部障害や難病の方・妊娠初期の方などが、援助や配慮を必要としていることを周囲に知らせるものです。ヘルプマークを見かけたら、電車内で席をゆずる、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。

障害児福祉手当

◆障害児福祉手当
対象 20歳未満で次のいずれかに該当する方
①重度の障害がある
②長期安静を必要とする病状がある
③精神障害や最重度の知的障害があり、日常生活において常時介護を必要とする
※いずれも施設に入所中は支給なし。所得制限あり。
医師の診断書が必要。
支給額 1万5690円を2・5・8・11月に支給
◆特別障害者手当
対象 20歳以上で次のいずれかに該当する方
①重度の異なる障害が重複している

難聴児に補聴器購入の費用を助成

②長期に絶対安静の状態である
③精神障害や最重度の知的障害があり、日常生活動作・行動に著しい困難がある
※いずれも施設に入所中や3カ月を超えて入院している期間に支給なし。所得制限あり。医師の診断書が必要。
支給額 2万8840円を2・5・8・11月に支給
◎現況届の提出
手当を受給している方には現況届の用紙を8月上旬に送付します。なお、7月以降新規で受給している方は提出不要です。
締切 9月11日(水)
提出・問合せ先 障害福祉課 ☎072・433・7012

長寿祝券を贈呈します

見本です



事前に申請が必要です。詳しくは購入前にお問合せください。
対象 次の①～④を全て満たす方
①子どもと保護者が市内に居住している
②申請時に子どもが18歳未満
③子どもの両耳の聴力が30デシベル以上60デシベル未満
④世帯に市民税の所得割額が46万円以上の人がいない
問合せ先 障害福祉課 ☎072・433・7012
ゲートキーパー養成研修(初級・中級)
ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聴いて、必要な支援につなげる見守る「命の門番」のことです。自殺予防は周りの人の気づきが重要です。研修では、自殺の現状やゲートキーパーの役割、相談事例を知り、気づきや傾聴についてロールプレイなどによる参加型で学びます。
日時 初級…9月11日(水)、中級(初級を受講された方)…9月25日(水) いずれも午前10時～正午
場所 市民福祉センター4階多目的室
講師 竹内志津香様(NPO法人ゲートキーパー支援センター理事長)
定員 各20人(定員になり次第締切)
締切 8月30日(金)
申込・問合せ先 障害福祉課 ☎072・433・7012

戦没者遺児による慰霊友好親善事業

旧戦地を訪れ慰霊追悼を行い、現地の方と友好を深めます。詳しくは、お問合せください。

主な地域 東部ニューギニア、ビスマーク諸島、フィリピン、ソロモン諸島、台湾・バシー海峡、西部ニューギニア、タイ、ギルバート諸島、マーシャル諸島、中国
対象 戦没者の遺児
参加費 10万円(別途費用有)
問合せ先 (二財)日本遺族会事務局 ☎03・3261・5521

健康

検診・健診



予約

いずれも要予約です(定員になり次第締切)。イン
ターネットでも予約できます。市民税非課税世帯・生活保護受給中の方は、事前申請が必要です。
◆乳がん・子宮がん検診
午後のみ保育あり(生後6カ月から就学前のみ。要予約)。
日時 8月23日(金)、10月4日(金)の午前・午後
※10月4日は骨粗しょう症検診あり。
◆胃・肺・大腸がん検診・結核健診・特定健診(国保)
日時 9月18日(水)、10月7日(月)の午前
●いずれも
場所 保健・福祉合同庁舎
申請・予約・問合せ先 健康推進課 ☎072・433・7091

被爆二世健康診断

健診日時は、申込後に本人へ通知します。

対象 府内在住の被爆二世で受診を希望する方

費用 無料

申込期間 9月2日(月)～10月31日(木)に岸和田保健所(☎072・422・5681)へ
問合せ先 大阪府保健医療室地域保健課 ☎06・6944・9172

統合失調症家族教室

日時 9月10日(火)午後2時～4時
場所 岸和田保健所講堂
内容 「統合失調症の理解と対応について」(狩山博文様(久米田病院副院長)、「家族の思いと家族会活動について」(岸和田・貝塚精神障害者家族会(はづきん)会員)

対象 貝塚市・岸和田市在住の統合失調症の方の家族
定員 40人(定員になり次第締切)
申込 電話・二次元コード
締切 9月2日(月)
申込・問合せ先 岸和田保健所精神保健福祉チーム ☎072・422・6070



貝塚市歯科医師会

歯ブラシを選ぶ

弘法筆を選ばずという言葉がありますが、これは「技量が優れていれば道具に左右されない」という意味です。

慣れているなどの理由で、1種類の歯ブラシだけをずっと使っている「筆を選ばない」方はたくさんおられると思います。

しかし、口の中の歯の形、生え方、並び方は非常に複雑で、1種類の歯ブラシだけでより良く清掃するのは困難です。ただし、最近の市販の歯ブラシは、毛束に段がついている、先が薄くなっている、形が独特など様々な工夫がされているため、かなり隅の方まで清掃が可能になっています。

そこで、考えてみましょう。例えば、掃除機には狭いところ、高いところのために色々な吸い口があります。それと同じでフロスや毛束の少ないタフトブラシ、重度の歯周病の人用の毛の柔らかい歯ブラシなど、口の中の状況に応じた歯ブラシがあります。

メインの歯ブラシはもちろんですが、様々な口の清掃用具は、歯科医院で衛生士さんを選んでもらうのが良いでしょう。



貝塚市医師会

☎072-423-4130

尿検査で何が分かるの?

健康診断などでよく行われる尿検査は、尿中のたんぱく、潜血や糖などを調べ、様々な病気やその兆候を知る事ができます。

まず、尿たんぱくの検査ですが、腎臓に障害があると、尿中にたんぱく質が漏れ出てしまいます。高血圧や糖尿病が原因で腎臓に負担がかかり、たんぱく尿が出ている可能性もあるため、他の健診結果も確認することが大切です。異常の際に考えられる病気は、腎炎などの腎臓疾患、膀胱、尿管、前立腺の炎症などの尿路の疾患の他、発熱、激しい運動、妊娠時にも陽性になることがあります。

次に、尿潜血ですが、異常の際に考えられる病気は、膀胱や腎臓などの炎症、腎臓や尿管などの結石、腎臓・尿管・膀胱の悪性の病気の他、激しい運動などでも陽性になることがあります。

最後に、尿糖ですが、血糖値の高い場合や腎臓で糖が再吸収する働きが低い体質の人(腎性糖尿)などで陽性になる事があります。

以上のような尿検査で異常があれば、尿沈渣・血液検査・画像検査(腹部エコー・腹部CT検査)などの精密検査が必要となります。腎臓の疾患は、早期からの症状が分かりにくいので、定期的な尿検査を含む健康診断が望まれます。